

150 Jahre deutsch-japanische Beziehungen

日独交流 150 周年

日独交流 150 周年にあたる 2011 年、ザルツマンシュレーでは生徒と共に参加できる様々なプログラムを企画しております。

この日本とドイツとの友好関係は 1861 年 1 月 24 日、日本の江戸におきまして、日本とプロイセンとの間で修好通商条約が調印されたのを始まりとします。

2011 年 1 月 24 日 (月)

9 年生から 12 年生の生徒たちとエルフルトへ能舞台「船弁慶」を見に行きます。場所：Theater Erfurt, Großes Haus. 開演時間：19:30

能は 14 世紀にその型・技法が完成しました。能は日本語の響き、音楽そして舞いが統合された芸術作品です。鑑賞に際し、豪華な装束や能面など日本の伝統芸術も一見の価値があります。「船弁慶」では源義経がや愛人の静御前と哀別し、家来の武蔵坊弁慶と共に西国へ落ちる様子が優美に演じられます。

2011 年 3 月 20 日 (日)

ザルツマンシュレーの生徒がルドルフ・リンダウ Rudolf Lindau (1829–1910)の本 „Reise um Japan“ (原題: *Un Voyage Autour du Japon*) を読み、江戸末期の頃に皆様をご案内いたします。当時の日本が近代化へ進む様子ならびにリンダウの日本での生活などを垣間見ることができます。

場所: Salzmannschule Schnepfenthal, R 209, Hörsaal – Historischer Betsaal.

開始時間: 17 時

この本の作者ルドルフ・リンダウ(1829–1910)は 1860 年代初期に日本に滞在しました。リンダウの日本や中国への旅行での経験をこの本の中で彼が見聞きしたことを生き生きと、しかしまた落ち着いて客観的に記述しています。

2011 年 5 月 14 日 (土)

東日本大震災の被災者への募金のために小さなコンサートをします。

日本の品物のバザーも企画しています。

場所：R.209 Historische Aula der Salzmannschule Schnepfenthal

開始時間：16 時

2011年5月19日

5年生がザルツマンシュレーでの第2外国語（アラビア語・中国語・日本語）選択するためにご両親にもこれらの外国語について知っていただくための日です。3言語ともこの日に短い劇を発表します。

場所: Salzmannschule Schnepfenthal, Reitstall (Mensa).

開始時間: 16時

2011年6月9日（木）

フンボルト大学（付属）ベルリン森鷗外記念館副館長の Beate Wonde 氏に森鷗外（1862-1922）やベルリン森鷗外記念館について講演していただきます。医師、偉大な作家、ゲーテの翻訳などでも知られる森鷗外はドイツでの経験を生かし、ドイツを舞台にした作品も書いています。

場所: Salzmannschule Schnepfenthal, R 209, Hörsaal – Historischer Betsaal.

時間: 15時

2011年6月21日（火）～25日（土）

染色家また組紐の先生である 所鳳弘氏の ワークショップや日本文化紹介などに参加する予定。この一連のワークショップはエルフルトの IMAGO-Kunst の皆様が企画運営なさっています。

2011年 秋

生徒と共にゴータのフリーデンシュタイン城を訪問します。

ゴータのフリーデンシュタイン城ではお城の東アジアコレクションについて館長の Frau Ute Däberitz 氏にご説明いただき、生徒と共にワークショップなども行なう予定です。

2011年 秋

コンサートを企画しておりますが、内容と期日は決定しておりません。決まり次第お知らせいたします。

2011年 5月もしくは6月

東日本太平洋沖地震の被災者の皆様のためにチャリティーコンサートを開催する予定です。詳しいことが決まり次第ホームページなどでお知らせいたします。